



尼崎市立武庫中学校

学校だより 平成27年1月号 N02

校訓 友愛 正義 自主 創造 健康

<http://www.ama-net.ed.jp/school/J1b/index.htm>

自分の命は、自分で守る(1.17を忘れない)!

校長 高橋 利浩

《生徒の皆さんへ》 1.17を忘れない

1月16日(金)に、南海地震が発生したという設定で避難訓練を実施しました。今年も育友会、ベビーメーソン・サカタ保育園(先生と園児)が参加しました。

今年で阪神・淡路大震災から20年がたちました。1995年(平成7年)1月17日午前5時46分、突然おおきな揺れに襲われ、震度7という強い揺れが続き、6434人の方が亡くなりました。尼崎市でも49名の方が亡くなりました。あらためて、ご冥福をお祈りしたいと思います。



さて、命を守る訓練にするためには、3つあります。

- 1 「本気」で参加する。
- 2 「全身で聞く」緊急放送の合図があったら何をしても全身で聞く
- 3 「落ち着いて行動する」

* 「お・は・し・も」の約束

お → 押さない は → はしらない し → しゃべらない も → もどらない

今日は、学校で起きたということを想定しましたが、20年前の阪神・淡路大震災は、朝方の5時46分で寝ている時、東日本大震災は、3月11日午後2時46分で東北地方では、卒業式前日で準備生徒以外は帰宅していたように、常に学校にいるとはかぎりません。

いつ、どこで起きるかもしれません。その時に一番大切なのは、落ち着いて行動する。

学校外で発生した場合は、もう一度、「命守れ! あまっ子災害対応リーフレット」を見直して下さい。中学生の君たちに望むことは、次の3つです。

- 1 自分の命は、自分で守る。

- 2 みんなで支え合う。家族や地域の人たちと協力する。

中学生は、自分自身が避難するのは、勿論のこと。小さな兄弟やお年寄りの人たちを避難させる。

- 3 最後に被災された人たちのことを忘れず、今できることを一生懸命に生きる、ということが大事ではないでしょうか。

避難訓練の話をきっかけに、家庭でも地震が起きたらどうするのか?と話あって下さい。

《1年わくわくオーケストラ教室》 1月22日(木) 兵庫県立芸術文化センター



青少年芸術体験事業として、「わくわくオーケストラ教室」が行われています。今年も「兵庫県立芸術文化センター」で行われました。この劇場は、2005年の秋に阪神・淡路大震災からの復興のシンボルとしてオープンした劇場です。生のオーケストラ演奏を聴いて、みんなで楽しんだり、貴重な体験をしました。また、1年生の観賞態度

も良かったです。



《3年生私立出願!》 1月26日(月)

3年生の私立出願が終わりました。いよいよ受験本番を迎える時期に入りました。2月10日(火)私立入試、2月14日(土)公立推薦・特色選抜・多部制I期入試が始まります。受験直前アドバイスとして、2つ紹介します。1つ目は、**規則正しい生活を送ること**。(夜型になっている人は、まず、朝型に変えること。)2つ目は、**気持ちの勝負**です。志望校に合格して、高校生活を送ってる自分をイメージして下さい。

《部活動等 表彰》

- 女子バレーボール部 市長旗杯3位! 阪神大会出場!
- 契沖顕彰短歌大会入賞者
 - ・石橋奈々さん(2年)契沖賞
 - ・山下春菜さん(2年)産経新聞社賞
 - ・高橋翔くん(2年)山の井賞
 - ・横治光くん(2年)山の井賞
 - ・宮脇里樹さん(2年)尼崎文化協会会長賞
- 尼崎市児童生徒文化発表会書道展 入選
 - ・長井日菜さん(3年) 外間月花さん(3年) 藤谷日代里(3年)
 - ・濱田咲喜さん(2年) 吉本 屈さん(2年) 横治 光くん(2年)
 - ・若松こころさん(1年) 前田楓佳さん(1年)

